

活動予算書（特定非営利活動に係る事業会計）(案)

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで12ヶ月)

特定非営利法人にじと風福祉会

科 目 名	令和4年度 予 算 金 額			令和3年度 予 算 金 額(参考)			備考
I. 経常収益							
1 受取会費							
正会員受取会費	250,000			250,000			正会員会費3000円
賛助会員受取会費	50,000		300,000	50,000		300,000	賛助会員個人3000円、法人10000円
2 受取寄付金							
受取寄付金	0		0	0		0	寄付金個人
3 受取補助金等							
地域療育等委託収入	1,000,000			800,000			千葉県、船橋市昨年実績による△400000
行政等委託事業収入	0			0			児童相談所一時介護委託費等
その他助成金収入	0		1,000,000	0		800,000	リコー0、イオン50000コロナ関連令和3年度0
4 事業収益							
利用料収入(にじと風)	24,000,000			22,000,000			放課後ディイ報酬改定による減収分△1000000
利用料収入(さくら色)	20,000,000			21,000,000			放課後ディイ報酬改定による減収分△1000000
利用料収入(あかねいろ)	20,000,000			19,000,000			放課後ディイ報酬改定による減収分△3000000
利用料収入(花浅葱)	21,000,000			20,000,000			生活介護利用者減により△3000000
利用料収入(居宅介護事業にじと風)	2,400,000			2,000,000			重度訪問変化なし、行動支援、同行支援等コロナ禍に
利用料収入(にじと風相談室)	5,000,000			4,000,000			特定児童計画相談請求分のみ
利用料収入(にじと風地城生活支援事業)	12,000,000			6,500,000			日中、移動利用者毎に事業自肅△3500000
研修事業収入	0	104,400,000		0	94,500,000		福祉塾等主催研修参加費事業実施コロナ禍により無し
5 その他収益							
受取利息	1,000			1,000			受取利息
預り金	0			0			住民税、所得税預かり分
雑収入	10,000		11,000	10,000		11,000	職員雇用保険預かり分は法廷福利費に計上
経常収益計							
II. 経常費用							
1 事業費							
(1)人件費							
給与手当	65,000,000			60,000,000			職員30名分給与送迎ボランティア経費、等職員募集/法廷福利費(健保年金雇用)
福利厚生費	8,000,000			900,000			
人件費計							
(2)その他経費							
行事費	300,000			400,000			夏1泊、スキーリンダード代替行事費
相談事業経費	1,100,000			1,200,000			早稲田アシスト、個人他経費
教材費	390,000			400,000			利用者向け絵本等
給食材料費	1,700,000			1,800,000			給食、おやつ材料費
送迎費	1,100,000			700,000			送迎ガソリン代、タクシー借上げ代コロナ禍による増加在り
車両費	2,400,000			2,500,000			車検保険駐車場ガソリン修繕費
水道光熱費	1,700,000			1,700,000			4軒分
賃借料	13,000,000			13,000,000			4軒分
保守契約料	4,500,000			5,500,000			リコー介護料、経理委託、検便委 新規物件ホームページ開設コロ
事業保険料	300,000			300,000			AIU施設耐震責任保険
交通費	100,000			100,000			研修相談等に伴う
通信運搬費	1,000,000			1,200,000			電話電報会報発送
消耗品費	650,000			600,000			pcインク文具吐しや物処理薬剤等
研修費	80,000			100,000			主催研修経費外部研修コロナ禍による減少△100000
修繕費	50,000			60,000			トイレ修理等
備品費(3万未満)	20,000			30,000			防災グッズ等令和2年度コロナ禍による備品増加
会費	400,000			400,000			納入会費
租税公課	10,000			10,000			収入印紙等
寄付金	40,000			50,000			各機関団体協賛金等寄付
雑費	300,000			400,000			香典お祝儀ゴミ処理費等ごみ処理
助成費	0			50,000			助成団体への助成金ひなグラクローバーズ
予備費	50,000			50,000			
その他経費計							
事業費計							
2 管理費							
(1)人件費							
給与手当	180,000			180,000			管理者手当1名分(6事業所分)
預り金支出	0			0			
人件費計							
(2)その他経費							
福利厚生費	120,000			120,000			今年度より健診代サンリツ規定による入れる
管理保険料	0			0			施設火災、設備賠償、5軒分事業保険料に
雑費	0			0			
その他経費計							
管理費計							
経常費用計							
当期経常増減額							
税引前当期正味財産増減額							
法人税、住民税及び事業税	0			0			住民税、所得税預り金支出含む
長期借入金返済額	2,400,000			2,400,000			
長期貸付金額	0			0			
当期正味財産増減額			821,000				
前期繰越正味財産額			-4,062,955				
次期繰越正味財産額			-3,241,955				

令和4年度予算について説明

令和3年6月30日

にじと風福祉会 吉野眞里子

全体	1	令和3年度決算金額に基づき算出した 新型コロナウイルス感染禍において終息が見られるまで事業、予算共に縮小する。	
	2	昨年度収入ベースの2,000万減収により今年度も改善の見込みが立たないため収入支出共に減額予算とする。 全期間居宅介護地域生活支援事業報酬改定に拠る放課後デイ介護給付等減収が大きい。 令和3年度報酬体系改定により基本単価減額10パーセントによる影響が大きい。	
事業	原則	にじと風利用者、職員のみで全行程実施。 移動中にも利用者職員以外の接触は不可。 飲食は場所、食物全てにじと風のみで実施。 宿泊を伴う行事は宿泊場所は外部の関係者とは完全隔離されていること 移動途中移動先での排泄行為は短時間にて済ませる。	土休活動 葛西水族館等 カラオケ、日帰り旅行等 夏1泊旅行、スキー旅行
実施内容		上記5点の原則を守り可能な限り利用者には、行事を提供実施していく。 外出を伴う行事は原則行わない。全事業特に外出を伴う行動援護、移動支援はすべて休止収入1000万円以上減収 外部場所を借り上げての行事は行わない。 他団体主催行事は原則参加しないとする。 但し主催者の感染防止対策の状況を考慮する。事業実施場所を考慮する。 行事は全て利用者と職員のみで行う。家族ボランティアは参加しない。	施設見学、芋掘り、プール、海遊び、公園、遊園地外出 夏祭り、クリスマス会、観劇 運動会 夏祭り餅つき等
代替実施		土曜日に、にじと風にて各代替事業を少人数で実施。	
理由		最後のセーフティーネットの役割。利用者、保護者、職員の命、生活を守るため。 【陽性者が出た時、濃厚接触者が出たとき】 閉鎖基準期間10日に変更 2週間以上の閉所 学校通所先等への通所が長期間にわたり不可となる。(生活が守れない) にじと風の関係機関学校等場所が多岐に渡り約55箇所あり影響が大きい。 【濃厚接触者との接触同一空間が疑われる時】 該当者利用自粛基準期間1週間 該当者の検査結果陰性のときは連絡により再開。 連絡受信時より判断までは該当者利用自粛。 にじと風該当者は連絡受信日起第1週間利用自粛。	
収入について 1会費		未払い者の納入依頼し増収図るも改善せず 利用料についても同様の措置をとる。利用料未払い合計200万以上 複数あり。	
3受け取り補助金	地域療育等支援事業	感染拡大防止の為訪問、外来件数大幅減	
4事業収益		令和3年度報酬改定により個別サポート加算となり基本単価が減額により全体減収約10パーセント 放課後デイ3事業所ともまた処遇改善加算不収給の為 にじと風 さくらいろの風 あかね色の風 コロナ感染対策の1かんとして有事にグリーンゾーンとしての利用目的のため利用者限定縮小 花浅葱 利用者減少入所2名転居等 居宅事業 コロナ禍による利用者減少 地域生活支援 コロナ禍による利用者減少 (日中、移動支援) 相談支援事業 一般相談の急激な増加【収入委託費は0円、計画相談介護給付費減少】 感染拡大防止の為利用自粛依頼 行事費収入は極端に減少した	
令和3年度予算との差異			
減額	40万		
減収	1450万		
内訳			
減収	100万		
減収	100万		
減収	300万		
減収	300万		
減収	300万		
減収	350万		
	変化なし		

支出について 1事業費人件費 人員削減及び賃金カット	常勤2名退職、非常勤2名退職 増員常勤1名非常勤3名 管理者50パーセントカット無期限、 4月定期昇給実施、冬季夏季一時金なし 減額しない	事業費減額 1,905万 内訳 減額 1,000万
福利厚生費		
2 事業費		
行事費	コロナ禍による行事減少代替事業として実施の為増加	0
相談事業	コロナ禍による訪問数等減少	0
教材費	コロナ禍による行事減少代替事業による教材費増加	増 10万
給食材料費	コロナ禍による食事增加だが工夫して材料費は抑える、学校給食の役割の1部分は果たす。個別弁当持参は行わない	減額 20万
送迎費	コロナ禍による件数増加だが工夫して経費は抑える(有償送迎ボランティア休止等)	増 20万
車両費、水光熱費		
賃借料、保守契約費	これらについては現状のまま	
事業保険料		減額 20万
交通費	コロナ禍による研修減少	0
通信運搬費	コロナ禍により通信費運搬費件数は増加しているがさらに工夫する	減額 30万
消耗品	コロナ禍により衛生品購入費件数は増加しているがさらに工夫する	減額 20万
研修費	コロナ禍による研修減少(主催者中止が多い)	減額 10万
修繕費	コロナ禍により事業所内で過ごす時間が多くの件数は増加しているがさらに職員がこの機会に支援の質を上げ工夫する	減額 20万
備品費	出来るだけ修理して使う	0
会費	外部団体機関との連携のための経費であるが再考する	0
雑費、助成金	変更しない	0
予備費	変更する	0
3 管理費		
人件費	管理者手当を50パーセントカットする(対象1名)	減 1000万
福利厚生費	職員健康診断、運転者講習会救急応急救研修費毎月PCR検査実施職員全員	減 8万
長期借り入れ返済金		増 240万